

高島市と東京学芸大学との連携

目的

次期学習指導要領の本格実施に向けて指導の一層の充実を図るため、教育の拠点大学である東京学芸大学との連携により研究・研修を深め、次世代の子どもたちを育成するために必要な新しい教育力と多様化・複雑化した教育課題に対応できる教員を育成する。

事業内容

1. 外国語教育

- ・粕谷恭子教授の指導を基本として
- ・外国語教育研修会の実施
- ・中学校区ごとの授業研究会の実施（1～2学期中）
5月8日(火)高島中学校区
- ・教育研究所職員とのTT授業・模擬授業・指導案（授業案）検討

2. 特別の教科 道徳

- ・永田繁雄教授の指導を基本として
- ・道徳教育研修会の実施
5月11日(金)15:00～
藤樹の里文化芸術会館
「考え、議論する道徳のために授業をどう変え、子どもの姿をどう評価するか」
- ・中学校区ごとの授業研究会を実施（1～2学期中）

3. 教員研修派遣

- ・各中学校区から小学校教諭1名の派遣（外国語教育プロジェクトリーダー、道徳教育推進教師等が対象）
- ・東京学芸大学附属小中学校での研修(3日間程度)

期待される効果

- ・次期学習指導要領の趣旨を踏まえた授業実践の積み上げ
- ・小中一貫教育標準カリキュラムの見直し
- ・中学校区を単位とした市内小中学校への普及
- ・つながりを大切にした教育の推進
- ・教員の指導力の向上および指導と評価の一体化

